

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	障害児通所給付事業			
予算科目	3 款 1 項 17 目			
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまちづくり～ 福祉施策の向上と充実			
所管課情報	担当課:	福祉課	電話番号(内線):	538
記入者情報	所属長:	渡辺 悦子	担当責任者:	大森 秀泰
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】 平成 年度 【開始年度】 設定なし			
事業の対象				
根拠法令等	児童福祉法第21条			
事業の目的	身体に障害のある児童、知的障害のある児童、精神に障害の児童、難病のある児童の、通所による療育支援を目的とする			
事業の内容	障害児の保護者から申請された障害児通所支援の利用について公費で助成することの要否を決定し、支給決定を行い、費用の支弁を行なう。			
改善策の具体的取り組み(当初)	段階的にセルフプランから相談支援へと移行できており、必要なサービスの提供、支援をすることにより保護者の不安解消の一助となっている。			
改善策の具体的取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	45,164	48,158	17,443	40,300
	人件費	1,545	1,511	715	1,511
	合計	0	49,669	18,158	41,811
人件費内訳	人工数	0.19	0.19	0.09	0.19
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	1,545	1,511	715	1,511
財源内訳	国庫支出金	22,607	23,997	0	20,700
	県支出金	11,290	11,998	0	10,019
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	12,812	13,674	18,158	11,092

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
児童発達支援支給決定実人数	人	37	40	29	30
児童発達支援給付延べ件数	件	364	350	158	301
障害児計画相談支援実人数	人	21	25	29	31
障害児相談支援給付延べ件数	件	87	90	68	102

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	43,416	53,416	53,416	53,416	53,416	257,080

成果指標				
成果指標	サービス利用延べ件数			
指標設定の考え方	サービスの利用により、障害児や家族の介護負担軽減と児童の療育支援が図ることができる。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	目標28年度
目標	600	600	600	600
実績	451	403	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	相談支援への段階的な移行により、障害児を支援する場所、人材の情報が広がってきている。それにより、早期療育支援につながり、また保護者の不安を和らげることもつながってきている。今後は、学校等に関係機関と連携し、意見・情報提供を受けながら、学校訪問等も行い、総合的に支援していくことが必要である。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5	B
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	5	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	障害者が地域で自立した生活を送るには、乳幼児期から専門機関による療育支援を、少・中・高校、社会人になるまで継続して受け、繰り返し、社会生活を送るための訓練を行うことが不可欠である。また、相談員が関わることで、発達段階に応じた家族や本人の不安解消や適切な支援ができるようになり、子育て支援の観点からも必要な施策である。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題